

仕 様 書

機器名	手術室内視鏡装置
機器構成	下記の機器一式 1 内視鏡装置(内訳有) 2式 2 その他必要機器 2～4式 3 アクセサリー類 2～4式 各種機器取付、移設を含む

要 求 条 件

I 機器構成内訳	数量
1 内視鏡装置	
内訳	
1-1 メインモニター	2 式
1-2 気腹装置	2 式
1-3 カメラシステム	2 式
1-4 光源装置	2 式
1-5 録画装置	2 式
1-6 トロリー	2 式
2 アクセサリー類	
2-1 サブモニター(専用架台付き)	2 式
2-2 10mm光学視管	2 式
2-3 5mm光学視管	2 式
2-4 10mm光学視管(ICG対応)	2 式
2-5 5mm光学視管(ICG対応)	2 式
2-6 4K対応ビデオケーブル	4 式
2-7 ライトケーブル	4 式
2-8 光学視管用滅菌トレイ	2 式
2-9 ビデオケーブル用滅菌トレイ	4 式
3 その他必要機器	
3-1 二酸化炭素用スイッチングバルブ付き高圧ホース	2 式
3-2 中央配管接続用二酸化炭素ホース 10m	2 式
3-3 SDIケーブル 10m	4 式
3-4 HDMIケーブル(4K対応) 8m～10m	4 式

3-5	モニタカバー	4 式
3-6	HDMI分配器	3 式
II 納入条件等		
1 機器仕様		
(1) 内視鏡装置の構造・機能に関して以下の要件を満たすこと		
(1)-1-1	4K画質で、モニタに出力可能であること	
(1)-1-2	HDMI入力ポート2系統以上、出力ポート2系統以上を有すること	
(1)-1-3	設定変更ロック機能を有すること	
(1)-2-1	気腹装置が加温機能を有していること	
(1)-2-2	送気、排煙が同一の気腹装置で可能であること	
(1)-2-3	専用の送気チューブにフィルター（HEPAフィルタ以上の性能）が内臓されていること	
(1)-2-4	送気流量を任意に設定可能であること	
(1)-2-4	異常圧力を感知した場合は、アラームを表示し、警報機能を有すること	
(1)-3-1	ICGモードに切替可能であること	
(1)-3-2	ICGモードの際に、カラー映像で描写可能であること	
(1)-4-1	光源はLEDであること	
(1)-4-2	光量の調整は、自動・手動の切り替えが可能であること	
(1)-5-1	録画装置は外付けHDDが2ポート同時録画が可能であること	
(1)-5-2	本体画面に、録画中の映像が描写可能であること	
(1)-5-3	エラーが発生した際に、本体前面に表示されること	
(1)-5-4	本体に記録される画質の変更が調整出来ること	
(1)-6-1	二酸化炭素ポンベのホルダーを有しており、2本搭載可能であること	
(1)-6-2	アイソレーショントランス（絶縁トランス）を有すること	
(1)-6-3	ロック機能がある移動用キャスターを有していること	
(1)-6-4	メインモニタアームが、上下左右、角度調整が可能であること	
(2) アクセサリー類の構造・機能に関して以下の要件を満たすこと		
(2)-1-1	4K画質で、モニタに出力可能であること	
(2)-1-2	HDMI入出力ポートを有すること	
(2)-1-3	設定変更ロック機能を有すること	
(2)-1-4	ロック機能がある移動用キャスターを有していること	
(2)-2-1	光学視管の直径10mm、先端角度30度であること	
(2)-3-1	光学視管の直径5mm、先端角度30度であること	
(2)-4-1	光学視管の直径10mm、先端角度30度、ICG用のフィルターが内臓されていること	
(2)-4-2	ICG用とそれ以外の光学視管と区別出来る外観になっていること	
(2)-5-1	光学視管の直径5mm、先端角度30度、ICG用のフィルターが内臓されていること	
(2)-5-2	ICG用とそれ以外の光学視管と区別出来る外観になっていること	
(2)-6-1	4個以上の操作ボタンを有すること	
(2)-6-2	4K映像の出力機能があること	
(2)-7-1	LED対応ケーブルであること	
(2)-8-1	光学視管2本収納可能であり、収納時に光学視管が固定される仕組みを有すること	

(2)-9-1 縦50cm以上、幅30cm以上、高さ7cm以上であること
(3) その他必要機器の構造・機能に関して以下の要件を満たすこと
(3)-1-1 二酸化炭素ボンベに同時に2本接続可能で、切り替えが可能であること
(3)-1-2 病院の設備規格に準じる中央配管方式で、配管の配色は橙色であること
(3)-1-3 規格は、HD-SDIであり、ケーブルの配色は橙色であること
(3)-1-4 規格は、Ver2（ハイスピードタイプ）以上で、コネクタタイプはAタイプであること
(3)-1-5 32インチの範囲を保護可能であり、材質は透明素材・硬材質であること
(3)-1-6 入力ポート1系から2系統以上に分配機能を有すること
2 納品
(1) 横浜市立大学附属市民総合医療センター（以下、当院とする）の指定する場所に納品すること
(2) 当院の指定する場所から搬入可能であること。詳細は別途担当者と協議すること
(3) 機器の搬入、据え付け、調整を行うこと
(4) 設置時までには装置等の仕様変更があった場合は、最新の仕様で設置すること
(5) 配送費用一切は本体価格に含むこと
(6) 現有機器で不要となるものに関しては、必要に応じて撤去・搬出・廃棄を行うこと
(7) 設置及び、撤去作業によって、既存設備の機能を損なわないこと
(8) 納品は令和3年3月31日までにを行うこと
(9) 受入試験は、当院スタッフ立会いのもとに行い、試験内容等の詳細は別途協議すること
(10) 機器の瑕疵については、無償でその対応を行うこと。また、動作障害などが発生した場合は、早急に原因を究明し問題解決を図ること
3 保守・メンテナンス
(1) 発生した故障の修理、および定期点検を実施できる体制が整っていること
(2) 通常の業務時間においては、ユーザーからの障害連絡後、速やかに対応できる体制が整っていること
(3) 納入後、10年以上の部品供給を保証すること
4 教育
(1) 操作マニュアルは、管理者及び操作者向けに全ての機器についてデジタルデータを含めて日本語版で2部以上用意すること
(2) 担当者に対して教育訓練を実施する体制が整っていること
(3) 導入時研修における取扱説明や教育訓練は担当者と事前協議し、必要な人員を派遣し、十分な技術を取得するまでの期間、無償で対応すること
5 その他
(1) 契約時には、仕様書の要求条件を満たすことを証明する書類を提出し、承認を得ること
(2) その他、明記されていない事項で問題が生じた時は、別途協議のうえ、決定すること
(3) 震災対策として振動、転倒等を防ぐための対策を行うこと
(4) 入札直後の打ち合わせから検収までの期間に使用した資料、打ち合わせの内容は全て記録し、病院側と相互に内容確認すること。議事録と資料はファイリングして複写を含め2部提出すること
(5) 検収後の継続案件についても議事録、課題管理表を作成し、随時提出すること
(6) 本調達及び関連する手術部業務に係るシステム構成図については、デジタルデータを含めて印刷物を4部提出すること